

不適合情報

2017年4月6日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

- 1. GⅠグレード 0件
- 2. GⅡグレード 0件
- 3. GⅢグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	炉心性能計算機保守制御画面に表示不良を確認した。当該画面を点検・修理。なお、当該画面による監視はできないが、炉心性能計算機本体による監視は可能。	
2	4号機	放射性廃棄物処理設備運転記録用プリンタに印字不良を確認した。当該プリンタを点検・修理。	
3	5号機	制御棒駆動水ポンプ(B)油冷却器の冷却水フローグラス(配管内の流体の流れを確認するための窓)についた開度計に動作不良を確認した。当該計器を点検・修理。	
4	6号機	作業用分電盤の漏電遮断器の点検時、1つの遮断器に動作不良を確認した。当該遮断器を修理。	
5	7号機	原子炉冷却材浄化系ろ過脱塩器出口ストレーナー洗浄水配管逃がし弁の点検時、弁棒先端部の浸透探傷検査において指示模様を確認した。当該弁を修理。	
6	その他	事務本館にある1箇所のプラント発電機出力表示装置に表示不良を確認した。当該装置を点検・修理。	
7	その他	荒浜側焼却建屋2階空調給気室にある空調ダクトの保温材の一部が剥がれ落ちていることを確認した。当該部を点検・修理。	